

3月17日定例会合議事録

2014年3月18日

日本ネパール友好協会 事務局

開催日時：2014年3月17日（月曜日） 19:00～21:30

開催場所：立川市柴崎会館 3階 学習室

出席者：武本孝史、渡部調匡、長野 寛、中嶋節子、澤 圭子、綾部直明、関矢モヨ、  
江袋美恵子、江袋知子、松村鈴子、松下訓子、小田原 潔（衆議院議員）、  
増田正三郎（敬称略） 13名

議題：

■武本会長のお話し

○直近1か月間の活動報告に続き、小田原議員の秘書杉本さんから、議員の当協会への入会の意思表示を頂き、一般会員として入会して頂くのみならず、顧問的な役割を果たしていただければと考えるとのことのお話がありました。

■小田原議員のお話し

○幼少時代から米国で暮らした、いわゆる帰国子女で、世界の中での日本を俯瞰した政治家になりたいとの強い意志を持って国会議員になった。我が国が外交上の柱として重視するインド（密接な関係国ネパール）との関係強化の一環として、橋渡し役を果たしている立川を拠点とする当協会の活動に、国会議員としての支援を惜しまない。外務省担当者と接触し、対ネパール政府開発援助（ODA）の教育支援活動にリンクする、国内にあるネパール関係財団法人あるいは、親善議員連盟との交流を深めるなど、当協会の「草の根の活動」に協力したいとのことのお話がありました。

■2014年度事業計画と活動計画について

○以下の事項について皆様の合意がなされました。

(1) 事業収入の安定的拡大については、既存会員の協会活動への参加を促進するための施策を積極的に実行すること。

- ①参加し易い定例会合の開催 ②懇親のための「ネパールフェスタ」（10月）開催  
⇒渡部理事のご提案の趣旨を大幅に採用して開催する。③「秋の楽市」への参加  
④他団体主催の「催事」への相乗り参加を検討する。

(2) 協会活動を支える「協会運営機能」を強化し、充実を図ること。

⇒協会の意思決定機関を明確に定める一方、多くの会員の皆さんが気軽に、楽しく参加できる会合開催を工夫すること。

(3) 2014年度定例総会を、5月に開催すること。

■本日の配布資料：①我が国の対ネパール支援・二国間協定 ②活動計画の具体案  
③JITCO 対ネパール技術研修提携協同組合リスト

■次回定例会合日程について

○4月中旬に開催予定で日程調整中、決定し次第事務局からお知らせします。

以上

